

【会議録】

会 議 名	第2回 震災復興まちづくり模擬訓練支援委託事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和元年8月7日（水）15時00分から16時00分まで
開 催 場 所	港区役所5階 514会議室
委 員 員	<p><出席者> 5名 街づくり支援部 野澤部長 街づくり支援部都市計画課 富田課長 芝地区総合支所まちづくり課 村上課長 高輪地区総合支所まちづくり課 近江課長 芝浦港南地区総合支所まちづくり課 富永課長 <欠席者> なし</p>
事 務 局	街づくり支援部都市計画課街づくり計画担当
会 議 次 第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 第1回選考委員会議事録概要について 3 第一次審査について 4 第二次審査について 5 閉会
配 付 資 料	<p>資料1 「第1回震災復興まちづくり模擬訓練支援委託事業候補者選考委員会」会議録</p> <p>資料2-1 第一次審査採点基準表（A事業者）</p> <p>資料2-2 第一次審査採点基準表（B事業者）</p> <p>資料3 第二次審査採点基準表（案）</p> <p>資料4 第3回震災復興まちづくり模擬訓練支援委託事業候補者選考委員会進行スケジュール（案）</p> <p>資料5 震災復興まちづくり模擬訓練支援委託事業候補者選考委員会第二次審査における質問事項（案）</p> <p>参考資料1 事業候補者選考方針</p> <p>参考資料2 仕様書（案）</p> <p>参考資料3 震災復興まちづくり模擬訓練支援業務委託事業候補者選考委員会設置要綱</p> <p>参考資料4 震災復興まちづくり模擬訓練支援業務委託事業候補者選考委員会委員名簿</p>

会議の結果及び主要な発言

(発言者)	
事務局	1 開会
事務局	(開会の挨拶)
事務局	(配布資料について説明)
事務局	2 第1回選考委員会議事録概要について
事務局	(案件について説明)
全員	ただいまの説明を踏まえ、意見・質問等お願いします。
全員	(一同、意見・質問なし)
事務局	3 第一次審査について
A 委員	(採点方法について説明)
全員	今までのところで質問等ありますか。
事務局	(一同、質問なし)
A 委員	採点をお願いします。
C 委員	(委員による採点)
B 委員	審査にあたり、評価したポイント等を各委員から講評をお願いします。
E 委員	全体的な講評です。資料の構成自体は、表現の違い程度でどちらも内容には大差はないという印象で、比較的良好な成績を両社につけました。その中でも、地域特性の捉え方についてはニュートラルなA社がよく、B社は地域を自分たちのフィルターをかけて見ている印象を持ったので、その部分で少し差をつけました。また、見積もりについては2社とも同じような金額・内容なので、標準でつけました。港区での実績は2社ともにあり、時期の違い程度なので大差はないと判断しました。
B 委員	業務従事予定者の配置とスケジュールについて、A事業者は2名、B事業者は4名人員が配置されており、スケジュールもB社の方が詳細に記載されているので、その点はB事業者の方が優れていると判断しました。芝浦港南地区の地域特性や現状把握については、A事業者は階層別の人口の分析や、芝浦小学校の防災協議会の記載があります。B事業者は水上輸送手段の記載がありますが、あまりうまく現状把握ができていないと感じます。訓練の内容の提案は、A事業者は具体的に被災直後の時間経過を想定している点がいいと思います。B事業者は訓練内容の具体的なイメージができませんが、現地リポートをするという点はいいです。訓練当日の進行ですが、A事業者は過去の実績を踏まえて具体的な提案をしています。芝浦港南震災復興模擬訓練の手引き、つまり訓練シナリオをどこまで作成するかによって進め方も違って来ると思うので、その点は二次審査で質問します。B事業者は一般的な事しか書いていません。過去の実績について、A事業者は可視化して具体的に記載していますが、B事業者は簡単な記載のみなのであまり理解できません。見積価額については大きな差はありませんが、A事業者の主任技術者が0人という点が気になります。
E 委員	従事予定者の配置計画、スケジュールについてはそれぞれ一長一短で、ほとんど差をつけていませんが、芝浦港南地区の地域特性や現状把握の点ではB事業者の方に点数を高くつけました。理由として、A事業者は現状把握はしっかり

D 委員	<p>とできているものの、課題と配慮事項のところで新しい集合住宅居住者のコミュニティーであると言っており、一方でB事業者は新旧住民の、というように昔から住んでいる住民についても言及があります。住民構成が芝浦港南地区では非常に大きなポイントなので、B社事業者の方が着眼点がいいと判断しました。訓練内容の提案については、B事業者は現地レポートという提案をしており、面白いと思い評価しました。訓練当日の進行管理については、A事業者の方がそれぞれの役割を詳細に記載しており、進行管理がうまくやれそうだと思います。一方でB社はそこまで細かい提案がなかったので、点数を下げています。過去の実績について、書類の書き方という点ではA事業者の方がビジュアル的にもいい書き方をしているのですが、実績としては同等と判断します。最後の見積り額について、こちらも一長一短で、A事業者は訓練当日の人工をかなり見込んでいますが、その分企画等の人工が少ない点を不安視しています。B事業者はその逆で、企画に人を積んでいるわりには当日の人が少なそうなので、ここはそれぞれプラスマイナスという形で同等の評価をしています。私は両者とも一長一短だと思い、総じて見れば同じような評価になります。細かな部分では幾つか差がありましたので、その点に触れたいと思います。まず地域特性の把握ですが、A事業者は年齢構成もきちんと調査し、芝浦港南地区は日中に若年層が多いという特徴を掴んでいるので、その点ではA事業者の方が一歩リードしていると感じました。次に過去の実績で、B事業者は参加者からネガティブな評価が多かった点が気になりました。見積り額については両社とも大差はないと見受けられました。</p>
A 委員	<p>最初の印象としては、A事業者は港区に詳しいようで、分析も的確だと思いましたが、B事業者は大まかでわかりづらいと思いました。組み立ての内容を見ると、B事業者は比較的新しめで、映像を使ったりしているようですが、映像を使うとまとめるのが非常に大変で相当な手間がかかるので、映像に頼らない方がいいという印象を持ちました。見積り額は両社とも妥当だと思います。</p>
事務局	<p>(第一次審査集計結果の配布と説明)</p>
A 委員	<p>点数は僅か8点差ですが、修正したい方いますか。</p>
(全員)	<p>(一同、異論なし)</p>
A 委員	<p>ではほぼ同枠でプレゼンテーションによる決定になりますがいいですか。</p>
(全員)	<p>(一同、異論なし)</p>
A 委員	<p>点数はA社618点、B社610点ということで決定しました。これだけ僅差なので、二次審査については両方とも聞いてみるということでもいいですか。</p>
(全員)	<p>(一同、異論なし)</p>
A 委員	<p>では、それぞれAB両事業者ともに二次審査に進出ということでもいいですね。</p>
(全員)	<p>(一同、異論なし)</p>
A 委員	<p>では決定しました。</p>
事務局	<p>4 第二次審査について</p>
事務局	<p>(資料3～5について説明)</p>
A 委員	<p>ただいまの説明について、意見・質問等ありますか。</p>
B 委員	<p>プレゼンテーションへの参加は2人までと選考方針にあるので、2人まで参加可能ということでもいいですね。</p>
事務局	<p>はい。</p>

A 委員	他にどうですか。資料5を見てもらい、質問等何か気になる点があればお願いします。
B 委員	芝浦港南のどんな訓練をイメージしているのかを両者に聞きたいです。具体的にどんな訓練内容であるのか、A事業者B事業者に聞いてみたいです。
A 委員 (全員)	他にどうですか。 (一同、異論なし)
A 委員 (全員)	当日は資料5を参考にしてそれぞれ質問をし、プレゼンの評価を決めます。用意された議題は以上ですが、皆さんから何かありますか。 (一同、意見・質問なし)
A 委員 事務局	事務局から何かありますか。 (次回会議日程の説明)
A 委員	5 閉会 (閉会の挨拶)